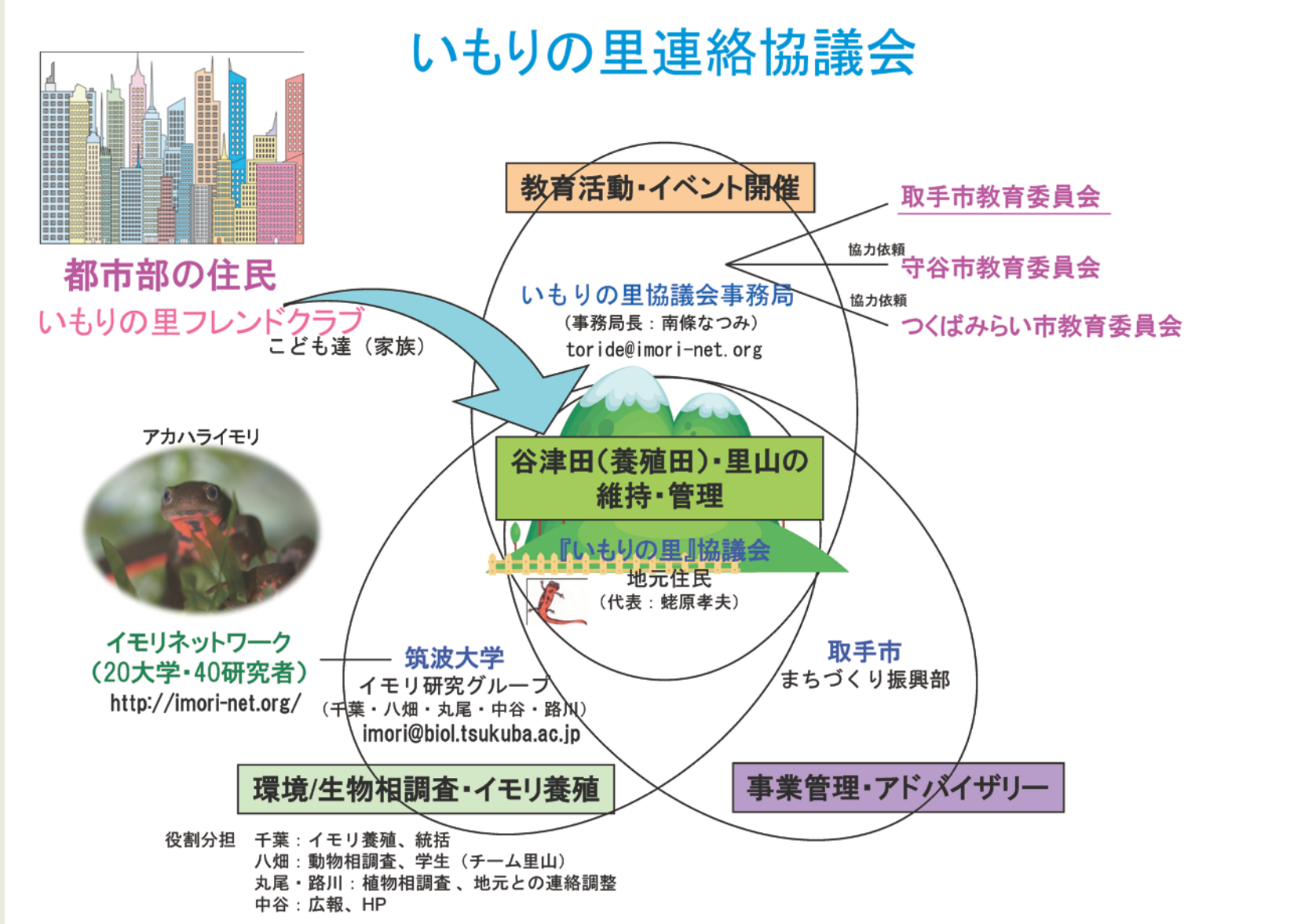


平成25年度社会貢献プロジェクト 「いもりの里」をモデル拠点とした 谷津田・里山の復元・維持管理ネットワーク の実践展開2013

丸尾 文昭(生命環境系・助教)、千葉 親文(生命環境系・准教授)、
中谷 敬(生命環境系・教授)、八畑 謙介(生命環境系・講師)

概要:
「いもりの里」事業では、関東平野に典型的なある荒廃した谷津田・里山(取手市の耕作放棄地)を舞台に、地域住民と行政、学術サイドが協働して農村・都市一体型の維持管理ネットワークの構築に成功し、イモリ(絶滅が心配される水生動物)も棲める上質の自然環境を復元しながら、生命環境教育・農業体験・地域産業振興活動などの総合プログラムを実践しています。本事業では、この「いもりの里」(地域の宝／サンクチュアリ)をモデル拠点として活用・維持しながら、周辺地域への拡充計画策定や周辺小学校での科学体験学習を支援しています。

自治体等との連携・実施経費:
取手市役所まちづくり振興部(連絡協議会の開催および事業に関する支援・アドバイザー)、取手市里山・谷津田保全「いもりの里」協議会(イベント開催と水田の維持管理)、取手市貝塚・上高井地区農村環境活用推進協議会(イベント開催と山林の維持管理)と筑波大学生命環境系イモリ研究グループが連携し事業展開しています。
自治体および地域住民と連携した円滑な協力体制は確立しており、1)自治体から地元への公募補助金、2)地元を中心とした協議会の申請する公募型助成金、3)筑波大学社会貢献プロジェクト支援経費の3者のバランスのとれた努力により活動が継続しています。
また、イベント開催の広報活動等には、取手市をはじめ近隣自治体の教育委員会の協力を得ています。



平成25年度 年間行事		
開催日	内容	参加人数
4月28日	取手いもりの里 谷津田・里山体験 どろんこ田んぼ運動会、いもり観察	52名
5月19日	取手いもりの里 谷津田・里山体験 田植え、いもり観察	66名
6月16日	取手いもりの里 生き物観察会 ザリガニ捕獲大作戦	雨天中止
7月7日	取手いもりの里 生き物観察会 植物観察、ザリガニ捕獲大作戦	53名
8月4日	取手いもりの里 星空の下の科学教室 講演会「自然と生命の不思議」、灯火採集	71名
9月22日	取手いもりの里 谷津田・里山体験 稲刈り、いもり観察	77名
10月20日	取手いもりの里 谷津田・里山体験 収穫祭(主催: 貝塚・上高井地区農村環境活用推進協議会)	49名
11月23日	取手いもりの里 生き物観察会 ひっつきむしの顕微鏡観察	19名
12月15日	取手いもりの里 谷津田・里山体験 田んぼを造ろう	23名
1月26日	取手いもりの里 生き物観察会 鳥の観察	18名
2月16日	取手いもりの里 生き物観察会 雪の中の生物観察	14名
3月9日	イモリの学習会 (再生の不思議、イモリの卵や幼生観察、イモリ幼生の飼育法)	22名



1) 新聞掲載(朝日新聞(4/29)、日本農業新聞(4/30)、読売新聞(10/20))
2) Tsukuba communications Vol.20(平成25年7月発行) TOPICS 地域貢献「守りも棲める谷津田・里山環境の復元および維持管理ネットワークの構築」
3) ポートフォリオはイモリネットワーク(Japan Newt Research Community)のWebページに随時掲載 <http://imori-net.org/>